

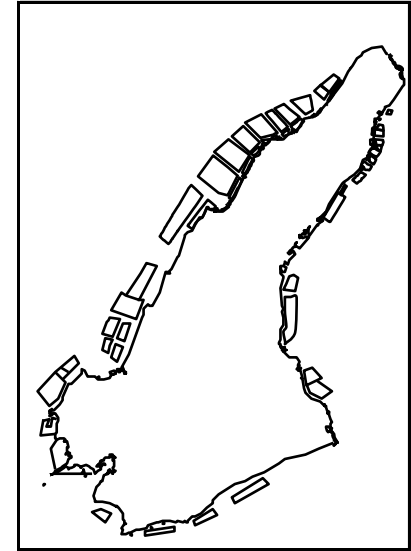
兵庫県のにり漁場環境情報 (淡路周辺海域 1号)

2023年10月18日発行
 兵庫のにり研究所

西浦海域において、大型珪藻のコシノディスカスが確認されました。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されませんでした。窒素は、陸水等の影響が見られる地点を除き、西浦海域で2~3 $\mu\text{g at/L}$ 台、大磯~塩田漁場で概ね3~4 $\mu\text{g at/L}$ 台、炬口~阿万漁場で2 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(栄養塩・珪藻ほか) 各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西浦海域で20~50細胞、その他の海域で0~15細胞と発生量は少ない状況であった。また、その他の珪藻類はほぼ確認されない。南浦海域~塩田漁場では、夜光虫が多く確認された。鳥飼・湊漁場では、陸水等の影響が見られ、栄養塩の値がやや高くなっていた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素		3.2	4.8	2.9
	リン		0.65	0.52	0.40
西浦地先	窒素		2.8	4.6	4.9
	リン		0.88	0.57	0.67
南浦地先	窒素		5.2	3.8	3.7
	リン		1.02	0.52	0.60

(10/19)

栄養塩 (窒素) 図

2023年10月18日調査

